

平成29年度中央区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金採択事業 (No.1)

事業名	元気塾inとやの(中央区)				
団体名	一般社団法人 新潟県レクリエーション協会				
助成額	200,000円	採択	H27・28・29	目標	4

事業目的

一人でも多くの高齢者が健康で自立し、地域の人たちと共に生きがいを持って生活できるように運動やスポーツ・レクリエーションを日常生活に継続的に取り入れるようサポートする。

H28計画

実行委員会を組織し地区の公民館、民生委員、育成協、スポーツ振興会等と連携し、スポーツ未実施者の掘り起こしを進め、参加者を募る。

H28実績

鳥屋野地区公民館等と連携し、委員会を立ち上げ健康寿命延伸を目指した講座を開催した。参加者の多くが健康や体力に関心を持ち、自主的にクラブ活動を立ち上げ、ウォーキングやスマートスポーツを行うようになった。

第1回 鳥屋野地区公民館 6月～8月
参加者 約40人
第2回 鳥屋野地区公民館 1月～3月
参加者 約20人

H28課題

- ・参加者の多くが高齢者であったため、障がい者を含め誰でも参加しやすい講座を開く必要がある。
- ・地域と連携が取れず、開催ができないことがある。

H29目標(計画)

実行委員会を組織し地区の公民館、民生委員、育成協、スポーツ振興会等と連携し、スポーツ未実施者の掘り起こしを進め、可能な限りその方々が参加しやすいプログラムを4日間×4会場で実施し、参加者を募る。

H29進捗状況(9月末現在)

現在4日間のプログラムを1会場で終えた。広報がうまくいかず、参加者は1日につき15人程度と昨年に比べて減少している。

平成29年度中央区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金採択事業 (No.2)

事業名	天神尾元気クラブ				
団体名	天神尾連合自治会				
助成額	120,000円	採択	H28・29	目標	2・4

事業目的

近隣同士の相互理解と見守り合い, 助け合いが必要であり, その協力体制構築のため「引きこもりを減らし, 友情の輪を広げる」「健康寿命を延ばす」ことを目指し, だれでも通える地域の活性化のための「天神尾元気クラブ」を開設する。

H28計画	H28実績
皆で楽しくコミュニケーションをとりながら, 体力の向上, 脳の活性化, 仲間づくりの拡大を図るため, ゲームや軽い運動等の講座を開催する。	講座は計画通りに内部で2回, 外部講師を呼び10回開催した。軽い運動やゲームを通じて楽しみながら健康増進, 仲間づくりを達成することができた。 参加者 35人(延べ194人)

H28課題

活動を継続的に行うためには, 地域住民の理解と参加者の拡大を図るとともに, ボランティアの拡充を図らなければならない。

H29目標(計画)	H29進捗状況(9月末現在)
皆で楽しくコミュニケーションをとりながら, 体力の向上, 脳の活性化, 仲間づくりの拡大を図るため, ゲームや軽い運動等の講座を開催する。また地域住民に呼びかけボランティアの拡充も図る。 目標開催数:12回 目標参加者数:180人(延べ)	現在までに計画通り講座を6回開催し, 平均約17人の参加者があった。新規の参加者はあまりいないが, 仲間づくり, 健康増進に貢献できている。ボランティアの拡充には至っていない。

平成29年度中央区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金採択事業 (No.3)

事業名	高齢者及び身体機能が衰えた方が愛するペットとより 長く一緒に幸せに暮らすための支援事業				
団体名	どうぶつがかり				
助成額	200,000円	採択	H27・28・29	目標	1・3

事業目的

高齢者を見守りながら、ペットを手放す悲しみ・動物虐待・多頭飼育崩壊・ペットの殺処分などを可能な限り川上から食い止める。
最期の時が近づいてもペットと高齢者が幸せに暮らせたねと言われることを目指す。

H28計画	H28実績
①高齢者や身体障がい者等の支援を必要とする市民からのペットに関する相談を受付けたり、散歩やえさの買い出し、動物病院への搬送等の世話を行う。 ②動物愛護協会や動物病院等の各機関との連携を行う。 ③チラシやイベント等により啓発活動を行う。	・ペットの世話 約10件(延べ約900回) ・電話相談 約20件(世話に入っている人とは電話で毎日何回もやりとりを行った。) ・多様な機関との連携 ・啓発チラシ配布 ・イベント開催

H28課題

・飼い主の生活の支援等、ペットの世話だけでは収まらない事態もある。
 ・がんや認知症等により長期間の世話を必要とするケースが多くあり、スタッフの数は増えているが、人手不足が続いている。
 ・犬の殺処分はほとんどないが、猫はエイズ等の病気を持っていることも多く、殺処分が多い。

H29目標(計画)	H29進捗状況
①介護機関や行政機関と連携し、飼い主の生活の支援にもつなげる。 ②スタッフを募り、相談・世話の拡大につなげる。 ③殺処分を減らせるように、高齢者がペットを飼うときの注意点や緊急時の対応方法等についてチラシやイベント等により周知・啓発活動を行う。	・相談件数は昨年から同水準を維持し、現在までに10件あり、そのうち5件は世話まで行った。 ・動物病院や関係機関への周知活動を続けている。 ・啓発用のステッカーを500枚作成し、11月のイベントで配布予定である。

平成28年度中央区にいがた安心ささえ愛活動支援事業補助金

事業名	低出生体重児&早産児サークル リトル☆スター				
団体名	低出生体重児&早産児サークル リトル☆スター				
助成額	76,000円(H28)	採択	H27・28	目標	2・3

事業目的

低出生体重児と早産児とその育児に携わる者の情報交換や心の支えの場所になることを目的とする。また対象者が十分なサポート、支援を受けられるよう関係機関との連携を図る。

H28計画	H28実績
-------	-------

①原則2か月に一度、鳥屋野地区公民館を主な活動場所とし、お茶飲み会を実施し、情報交換や話をする事で悩みの解消へつなげる。
 ②参加者の要望に沿った悩みの解消のため、関連する講師を招き、講習会を開催する。
 ③県、市、その他関係機関へ、口頭、文書にて、対象者の要望定期とサポート体制の強化を依頼する。

・お茶のみ会を鳥屋野地区公民館で2回、山潟会館で4回実施し、保護者4人と子供5人の参加者が悩みの解消を図った。
 ・助産師を講師として招き、講演会を開催した。
 ・病院を回り、サポートの要請を行った。

H28課題

活動により参加者同士の仲が深まったが、新規の参加者が入りづらい状況になってしまった。29年は補助金の申請はせず、1年かけサークルの体制の見直しを行う。

H29目標(計画)	H29進捗状況
-----------	---------

/	/
---	---